



# 高屋中学校だより

＜校訓＞ 正しく 仲よく たくましく

☆ 教育目標 「教養豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

<http://www.edu.city.ibara.okayama.jp/site/takatyu/>

高屋中学校 3月号  
(第11号)

令和4年 3月22日

## 3年生が巣立っていきました



3月11日(金)に、令和3年度卒業証書授与式を挙  
行し、45名の卒業生が高屋中学校を巣立っていきまし  
た。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、卒業  
生と保護者、在校生代表のみの参加で行いました。

式の中では、在校生代表の西田さんが、「先輩方はい  
つも私たちの背中を優しく押してくださっていました。  
体育大会や部活動、生徒会活動では、リーダーシップを  
とり優しく声を掛けアドバイスをしてもらうことで安心  
して活動に取り組めました。高屋中学校の伝統や心を受  
け継いでいきます。」と、心のこもった送辞を述べまし



た。続いて、卒業生を代表して石崎くんが、家族や先生方への感謝の言葉  
と共に、「今まで当たり前だった日常生活や様々な学校行事が変更・中止  
になりましたが、学校生活の中で、友達と励まし合いこの困難を乗り越え  
ようと努力したことは、これからの僕たちにプラスになると信じていま  
す。」と答辞を述べました。

最後に、卒業生全員で「COSMOS」を歌い、続いて教職員と一緒に  
最後の校歌を歌いました。高屋中学校3年生らしい、素晴らしい歌声を体  
育館に響かせてくれました。

卒業生皆さんが歩む道は、平坦な道ばかりではないかもしれませんが、  
皆さんの可能性は無限に広がっています。自分の可能性を信じ、常に明る  
く、楽しく、前向きに人生をたくましく歩んでほしいと思います。



## 高校調べを発表しました



2年生が総合的な学習の時間に、近隣の10の高等学校や高等専門学  
校について調べまとめたものを発表しました。まず、3月4日(金)に  
1年生に向けて、10のブースに分かれて説明をしま  
した。1年生は、すべてのブースを廻りメモを取りな  
がら熱心に聞いていました。「要点が分かりやすくまとめられていて、高校  
のことがよく分かった」「プレゼンテーションの作り方が、自分たちが以前  
作ったものより分かりやすかった」など様々な面で参考になったようです。  
3月8日(火)には、2年生がお互いに発表し合い、来年度に向けて高校選  
びの参考にしました。



## いまこそ伸ばそう非認知能力



3月14日(月)、岡山大学の中山芳一准教授を講師に招き、1年生を  
対象に非認知能力についてのお話をさせていただきました。これからの時  
代を生きていくためには「たくましい頭」が必要であり、それが非認知  
能力だということです。そして、自分を成長させるには、客観的に自分  
を観察しコントロールする「メタ認知」ができるようになることが良い。そのために、今日あった  
ことから自分の状態や内面を客観的にみて、そうなった理由や原因を探って、方針や見通しを  
立てて明日につなげていくという「振り返り」の習慣をつけると良いと教えていただきました。  
目標を達成するために、次につながる振り返りを行い、行動することを自分で決めたり工夫し  
たりして、前向きに取り組んでほしいと思います。